

# 本 会 記 事

## 第 103 回 日本放射線化学会 理事会議事録 (案)

日時 平成 27 年 9 月 29 日 (火) 16:00-

場所 浜名湖 かんざんじ荘 〒431-1202 静岡県浜松市  
西区呉松町 1768-1

出席者 鷲尾会長, 小嶋, 熊谷, 中川 (清), 柴田, 田  
中, 林, 平出 (事務局), 吉田

議題

1. 前回議事録 (案) の修正と確認 (事務局 平出)  
参加登録費に関して, 「若手」を「学生」とする。  
上記修正済みの前回の議事録 (別紙) は遺漏なく  
確認された。

2. 平成 27 年度役員名簿 (案) (鷲尾会長)  
平成 27 年役員名簿 (案) を確認した。役員  
の去就 (案) についての説明があった。新任  
役員については当人に依頼し, 当人が就任に  
同意した場合, 就任するものとする。

3. 平成 27 年度賛助会員名簿および会員の  
入退会に関して (事務局 平出)  
賛助会員, 学生会員の入退会について報告  
があった。名誉会員, 終身正会員のシステム  
に関して議論された。会員の引退時 (現職の  
退官等) に際して, 退会する方については名  
誉会員, 終身正会員のシステムの説明を行  
うこととする。

4. 会計に関して (事務局 平出)  
会計監査を受けた旨, 報告があった。次年度  
予算は, 例年どおりである。現状では毎年  
約 30 万円の赤字となっている。

5. 事業状況 (事務局 平出)  
SARAC (3 月 5 日), ICRR (5 月 25 日), SARAC  
(9 月 29 日) 等の会議, 放射線化学会誌 99  
号発刊, 放射線化学会誌 100 号発刊の事業  
が行われた旨, 報告があった。現時点にお  
いて, 以下の事業を予定している。

- 放射線化学討論会 (高崎)

- 26th IUPAC
- RadTech ASIA 2015 (会長次第)
- 第 10 回高崎量子応用研究シンポジウム
- SARAC
- 若手の会 (阪大産研 古澤研)
- 放射線化学会誌第 100 号発刊 (10 月)
- 放射線化学会誌第 101 号発刊 (4 月)

6. 入退会一覧 (事務局 平出)  
入退会者一覧について確認した。

7. 会員について (事務局 平出)  
終身正会員の覧 (12 名) が報告された。終  
身正会員は, 会則により「会費免除」とし  
て規定されている旨, 説明があった。

8. 国際文献社との契約に関して (事務局 平出)  
「保管基本料の設定」について打診があ  
った旨, 報告があった。ここで, 保管を依  
頼しているものは古い年会の資料等であ  
るが, 少量であるとの説明があった。「定  
めのない作業に対する料金設定」につ  
いて打診があった旨, 報告があった。こ  
こで「定めのない作業」とは何かとの  
質問が出たが, 現在まで当会ではその  
ような作業は発生したことがない, との  
事務局の回答であった。

9. 各委員会報告

- 企画委員会報告  
討論会が 5 月の ICRR 2015 と合同開催  
となったので, 秋の会合として先端放射  
線化学シンポジウムを若手の会「夏の学  
校」と合同で行った旨, 報告があった。  
参加費に関して, 一般の参加費を 6,000  
円から 5,000 円へ, また, 学生の参加  
費を 3,000 円から 2,000 円へと値下  
げた旨, 報告があった。
- 編集委員会報告

## 本 会 記 事

編集委員の交代の説明があった。9月30日付退任 木村 敦，熊谷友多，10月1日付就任 佐伯誠一，甲斐健師。

放射線化学会誌 100号記念号に関して報告された。100号記念号は，10月31日発行見込，全体で96頁の予定。230部は会員全員（含む名誉会員）に1部ずつ配布する予定。賛助会員をいれた場合は250部程度となる。料金は300部刷る場合は25万円（半分カラー）で，送付に4万円かかる見通しである。何部刷ればよいか，たとえば300部でよいか，理事会に諮りたいとの質問があった。販売用として100部追加し，400部刷るとの報告があった。10月16日を締切として，広告を募集し，広告料を賛助会員，非賛助会員をわけて設定する旨，指示があった。

- 国際交流員会報告

別紙の通り，事業を行った旨，報告があった。ICRR 2015にて，若手の表彰および補助を行い，直後に阪大にてサテライトミーティングを行った。

- 10. 会則変更に関して（事務局 平出）

事務局の変更に関して，原子力機構・東海から大阪大学産業科学研究所へ変更する。会費の変更に関して，4,000円から5,000円へ変更する。規則変更の発効期日を修正（誤植の修正）した。会費の値上げにより，毎年の赤字額は30万円から15万円程度に緩和すると期待される。

- 11. その他

「若手の会」と通常の会議やシンポジウム等の何かとのジョイントを何年かに1回はあってもよいのではないか？（吉田副会長）

- 「若手の会」というよりは「夏の学校」という名称の方が来やすいのではないか？
- 若手メインの会として維持するのはよいが，会の名前から若手を外すのは如何なものか？（柴田理事）
- 若手の「上品さ」を叩き上げる事が大事ではなからうか？（鷲尾会長）

以上

# 本 会 記 事

平成 27 年度役員等名簿（平成 28 年 4 月 30 日現在）

会長	小嶋 拓治（量研機構・高崎）	
副会長	鷲尾 方一（早大理工研） 吉田 陽一（阪大産研）	平出 哲也（原子力機構・東海）
常任理事	錦見 敏朗（NHV コーポレーション） 河内 宣之（東工大理工） 丑田 公規（北里大理） 伊藤 賢志（産総研） 浅井 圭介（東北大院工）	辻 正治（九大炭素資源センター） 永石 隆二（原子力機構・東海） 真嶋 哲朗（阪大産研） 前川 康成（量研機構・高崎） 高橋 憲司（金沢大工）
理事	青木 康（住友重機械） 長島 章（放振協） 小泉 均（北大院工） 小嶋 崇夫（大阪府大） 工藤 久明（東大院工） 熊谷 純（名大） 鈴木 信三（京産大理） 関 修平（京大院工） 堀邊 英夫（大阪市大院工） 林 慎一郎（広島国際大） 田中 真人（産総研） 岡 壽崇（東北大高教機構） 古澤 孝弘（阪大産研）	砂川 武義（福井工大） 竹中 康之（北教大） 中村 一隆（東工大セラミック研） 中川 清子（都立産技研） 駒口 健治（広大院工） 藤原 邦夫（千葉大工） 泉 佳伸（福井大） 山路 稔（群馬大院工） 加藤 隆二（日本大） 菊間 博之（極東産業） 田口 光正（量研機構・高崎） 越水 正典（東北大院工）
監事	勝村 庸介（日本アイソト - プ協会）	平岡 賢三（山梨大工）
事務局	吉田 陽一（阪大産研）	楊 金峰（阪大産研）
顧問	佐藤 伸 田川 精一（阪大産研） 田畑 米穂（原子力システム研究懇話会） 市川 恒樹（北大院工）	篠野 嘉彦 濱 義昌（早大理工研） 南波 秀樹（放振協） 中川 和道（阪大産研）
名誉会員	今村 昌 団野 皓文	近藤 正春
編集委員会	委員長：平出 哲也（原子力機構・東海） 主任：山下 真一（東大） 越水 正典（東北大院工） 武井 太郎（岩崎電気） 菅 晃一（阪大産研） 藤井 健太郎（量研機構・東海）	甲斐 健師（原子力機構・東海） 端 邦樹（原子力機構・東海） 佐伯 誠一（量研機構・高崎） 田中 真人（産総研） 伊藤 賢志（産総研） 岡 壽崇（東北大高教機構）
企画委員会	委員長：浅井 圭介（東北大院工） 小泉 均（北大院工） 駒口 健治（広大院工） 砂川 武義（福井工大） 辻 正治（九大炭素資源センター） 楊 金峰（阪大産研）	青木 康（住友重機械） 越水 正典（東北大院工） 佐藤 哲也（山梨大） 田口 光正（量研機構・高崎） 室屋 裕佐（阪大産研）
国際交流委員会	委員長：鷲尾 方一（早大理工研） 室屋 裕佐（阪大産研） 田口 光正（量研機構・高崎）	泉 佳伸（福井大） 林 銘章（中国科技大） 楊 金峰（阪大産研）
推薦委員会	田川 精一（阪大産研） 立矢 正典（産総研） 南波 秀樹（放振協）	濱 義昌（早大理工研） 平岡 賢三（山梨大工） 柴田 裕実（阪大産研）

# 本 会 記 事

平成 27 年度会計中間報告 (平成 28 年 3 月 14 日現在)

収入の部

(単位:円)

項目	27 年度予算案	27 年度中間	内容等
賛助会員 (14 社 37 口)	270,000	280,000	10,000 × 30 口 (15 社)
個人正会員 (210 名)	789,500	667,000	正会員 入金金額 601,500 学生会員 入金金額 1,500 会員数 (正: 193 名 (終身会員を除く), 学生: 8 名) 未納者 (正: 58 名, 学生: 7 名) 未納金額累積合計 501,500
学生会員 (8 名)			
要旨集 CD 販売	0		
広告収入費 (100 号記念誌)	0	169,892	9 社入金
雑収入 (利息等)	150,000	49,347	著作権料外 (国際文献)
		60	受取利息 (国際文献)
		17	口座利息
戻入金	0		
補助金	0		
積立基金からの繰り込み	0		
前年度繰越金	1,544,315	1,544,315	
合計	2,753,815	2,710,631	

支出の部

項目	27 年度予算案	27 年度中間	内容等
通信連絡費	20,000	21,895	資料送付・切手代
振込手数料		2,376	
事務委託費 年間業務費	700,000	520,130	(国際文献) (2015/9-12) 438,340, (2015/11/5) 81,790
会誌刊行費 原稿料	350,000	490,209	会誌印刷・発送業者委託料 (芳文社)
会議費	15,000		
放射線化学討論会援助	200,000		
先端放射線化学 シンポジウム援助	100,000		
若手の会夏の学校援助	150,000		
学会賞	100,000		
企画委員会経費	75,000		
国際交流委員会経費	75,000		
編集委員会経費	200,000		
日本放射線研究連合負担金	50,000	50,000	
ホームページ運営費	65,000	4,838	
雑費		7,395	封筒作成 5,491, 新事務局口座開設費 1,904
予備費	200,000		
小計	2,300,000	1,096,843	
年度後半繰越金	453,815	1,613,788	
合計	2,753,815	2,710,631	

# 本 会 記 事

## 平成 27 年度 入退会希望者一覧

### 入会

会員種別	会員番号	会員名	所属機関名	紹介者
正会員	710	市川 達也	ラジエ工業株式会社	
正会員	711	猪俣 晃一	さいがた医療センター	
学生会員	712	川中 一平	早稲田大学	鷲尾 方一
学生会員	713	西留 武宏	早稲田大学	鷲尾 方一
学生会員	714	横田 龍輝	早稲田大学	鷲尾 方一
学生会員	715	金森 航	大阪大学	室屋 裕佐
賛助会員	698	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構	平出 哲也
賛助会員	708	東邦金属株式会社	東邦金属株式会社	熊谷 純
賛助会員	709	株式会社イング	株式会社イング	熊谷 純

### 退会

会員種別	会員番号	会員名	所属機関名	退会日
正会員	509	石岡 寿雄	九州大学大学院 総合理工学研究院	2015/11/4
正会員	582	波多野 雄治	富山大学 水素同位体科学研究センター	2015/11/10
正会員	697	斉藤 敏夫	ラジエ工業株式会社	2015/11/4
賛助会員	690	メック株式会社	メック株式会社	2016/3/1

平成 27 年度 日本放射線化学会賛助会員

---

(財)放射線利用振興協会  
<http://www.rada.or.jp>

岩崎電気(株)  
<http://www.iwasaki.co.jp>

(株)イー・シー・イー  
<http://www.ece-ebara.com>

(株)イング  
<http://www.ing-co.jp>

(株)NHV コーポレーション  
<http://www.nhv.jp>

(株)環境浄化研究所  
<http://www.kjk-jp.com>

極東産業(株)  
<http://www.kyokuto-sangyo.co.jp>

量子科学技術研究開発機構  
<http://www.qst.go.jp>

住友電気工業(株)  
<http://www.sei.co.jp>

東邦金属(株)  
<http://www.tohokinzoku.co.jp>

ビームオペレーション(株)  
<http://www.beamope.co.jp>

(有)イーオーアール  
<http://www.eor.jp>

ヨシザワ LA(株)  
<http://www.yoshizawa-la.co.jp>

レーベン館(株)  
<http://www.leben.jp>

---

放射線化学 第101号 WEB版

平成28年4月30日発行

発行所 日本放射線化学会

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1

国立大学法人 大阪大学 産業科学研究所

産業科学ナノテクノロジーセンター

ナノ極限ファブリケーション研究分野

(吉田陽一研究室)

e-mail: jsrc@sanken.osaka-u.ac.jp

TEL: 06-6879-4285, FAX: 06-6879-4287

編集委員長 高橋 憲司

編集委員 駒口 健治

越水 正典 武井 太郎

田中 真人 端 邦樹

菅 晃一 佐伯 誠一

甲斐 健師 伊藤 賢志

藤井 健太郎 岡 壽崇

郵便振替口座

長野 00540-9-34599

日本放射線化学会

発行人 小嶋 拓治